令和５年度
学校だより
ＮＯ．９
Ｒ６．１．２４

まいづるの子

～ふるさとを愛し　羽ばたく子に～

甲府市立舞鶴小学校
文責　校長　小林　和仁

あけましておめでとうございます。２０２４年を迎え、３学期の学校生活も３週目が終わります。１年の中で最も寒いといわれる「大寒」を迎えましたが、厳しい朝の寒さの中でも元気に登校する子どもたちの姿を見てたいへんうれしく思います。お子さんの体調管理をはじめ、新型コロナやインフルエンザなど、感染症予防対策にも留意していただきありがとうございます。短い３学期ですが、学びが止まることなく今年度のゴールを迎えられるように取り組んでいきますが、ご家庭でも引き続きのご協力をお願いいたします。

夢あふれる１年に向けて　３学期が始まりました

始業式ではこんな話をしました。「２０２４年、新年が始まりました。今年の干支は『辰年』です。特に今年は『甲辰（きのえたつ)』といって、甲（きのえ）は物事の始まりを、『辰』は、いろいろな物が成長して動きが盛んになるものとされています。

このことをみなさんにおきかえると、４月からは、１つずつ学年が上がります。１年生は学校の中でお兄さんお姉さんになります。６年生は小学校を卒業して中学生になります。つまり、２０２４年は全校のみなさん一人一人に『物事のはじまり』があって、『大きく成長する年』になるということです。

でも、何も考えないで、何もしないで成長するわけではありません。前にも話しましたが、まずは目標を持って、それに向かって努力する、努力することを続ける、続けることで力になり、成長する、このことを忘れないでください。まずは今日から始まった３学期です。短い３学期ですが、一日一日を大切にしながら、一生懸命に過ごしてほしいと思います。がんばりましょう。」

始業式の中では、２、４，６年生の代表児童による冬休みの思い出と３学期にがんばりたいことの発表がありました。学習のこと、友達のこと、そして来年度への期待など、自分なりの夢や目標を、自信を持ってしっかりと全校のみんなに伝えることができました。

全校児童一人一人にとって、充実した３学期、夢あふれる新年度のスタート、そしてすばらしい１年になるよう心より願っています。

３学期学級役員認証式

３学期の学級役員の認証式を Meet を使い放送室で行いました。式では学級委員長と副委員長の各学年の代表２名に認証書を渡しました。学級役員になったみんなに向けて、「３学期は１年間の学校生活のまとめの学期であり、新年度につながる大切な学期です。リーダーシップを発揮してがんばってください」と話しました。学級、学年での活躍に期待しています。

「大谷グローブ」が届きました

子ども達が心待ちしていた「大谷グローブ」が舞鶴小にも届きました。このグローブは、今や世界一の大リーガーになった大谷翔平選手が全国の小学校に寄贈してくれたものです。17日の学級役員認証式の後で、「お披露目の式」を行い、全校の代表として野球部の６年生３人に渡しました。一緒に添えられたメッセージには、「この３つの野球グローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれるスポーツだからです。野球しようぜ。大谷翔平」と記されていました。このグローブは、順に各学級でお披露目して触れた後に、休み時間などで子ども達が使っていきます。感謝の気持ちをもちながら大切に使ってほしいと思います。

西中学生小学校訪問

小中連携の取組として西中学生小学校訪問が行われました。毎年、６年生に向けて昨年度本校を卒業した中学１年生が訪問に来てくれて、中学校のこと、中学生のことを教えてくれる取組です。今年は７名の生徒が来校し、中学校の様子をスライドで見せてくれたり、３択クイズをしたり、最後は質疑応答の時間も取り入れてくれましたが、その全てを生徒だけで運営していました。質疑応答では、授業や教科のこと、部活動のことが多く出されました。６年生はとても楽しそうでしたが、同時に中学校生活への期待する気持ちが高まったのではないでしょうか。

全国学校給食週間

１月 22 日から 26 日まで「全国学校給食週間」が行われています。これは、学校給食の意義や役割について、児童や教職員、保護者や地域の方々の理解を深め関心を高めてもらおうと、全国でこの時期に行われている取組です。私たちの地域では、山梨県の郷土料理や地場産物を取り入れた給食が提供され、子ども達も昼の放送で流される給食委員会の人の話に興味を持ちながら、毎日味わって食べています。期間中は、信玄鶏や富士桜ポーク、甲州ワインビーフなどの肉料理や、ニジマスやゆば、明野金時などの食材、ほうとうやにんじんめし、鳴沢いためなどの郷土料理が提供されます。

舞鶴小では、この取組に合わせて、給食を作ってくださっている方々へ向けて感謝の気持ちを届けようと各学級で寄せ書きを作り、26 日に代表の給食委員会を通してお渡しします。寄せ書きは「ありがとうございます」「とてもおいしいです」「給食が大好きです」など、心のこもったメッセージがたくさん詰まっていました。

大人気！がらポンくじ

本校の図書館は、「図書に親しませ、読書の楽しさや喜びを培い、豊かな人間性を養う」という運営基本方針のもとで、図書の貸し出しをはじめ、朝の読書や読み聞かせなど、様々な活動や取組を行っています。その活動を支えるものの１つとして図書委員会の子ども達が企画運営する活動があり、学期ごとに特色ある取組を行っています。３学期は「がらポンくじを引いてオリジナルバッグをもらおう」という企画で、期間中に本を借りた人は抽選券がもらうことができ､その抽選券の枚数を回数としてくじを引くことができます。鈴が出ると「当たり」で、図書委員会の子ども達手作りの、ブックカバーを再利用したオリジナルバッグがもらえます。くじを引くガラポン抽選機も段ボールや紙粘土を使った図書委員の手作りですが、中は当たりが出る確率等も工夫できる仕組みになっているとても優れたものです。今週 22 日からくじを引いていますが、連日大盛況で、当たりを引いた子ども達はとてもうれしそうにオリジナルバッグを選んでいました。なお、当たりが出なくても、1 学期に募集して決定した舞鶴小図書館キャラクター「ほしー」のシールがもらえます。この取組をきっかけに、更に読書に親しみ、心情豊かな子どもに育ってほしいと思います。

舞鶴小ホームページには、子ども達の学校での様子も載せていきますので ぜひご覧下さい